

鳥取ふれあい共生ホーム

てる ひ

照陽の家だより

平成30年 8月13日

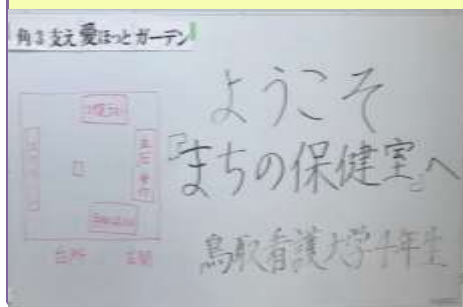
〒683-0812

米子市角盤町3-124-3

TEL 0859-21-8151

まちの保健室開催しました！

残暑御見舞い申し上げます。猛暑が続く中、皆様いかがお過ごしでしょうか？7月豪雨災害で被災された皆様には改めて御見舞い申し上げます。心から一日も早い復旧をお祈り致します。さて、8月6日（月）～9日（木）まで鳥取看護大学 看護学生6人が地域密着看護実習のため来所されました。看護大学一期生が4年生となりいよいよ来年は現場での勤務が始まります。まずは、照陽の家の利用者様のお宅へ先輩看護師の同行で訪問看護の様子を見てもらいました。重度になっても自宅で暮らす人々のお姿に、またご家族様のお話に学生は感動していました。そして実習の最終目的としての「まちの保健室」の企画、実行をしました。照陽の家と連動する住民交流型共生ホーム「角3支え愛ほっとガーデン」の協力を得て8月9日午後14時から開催！！地域の方、20数名の来所を頂き、まずはバイタル測定、転ばないための運動、そしてスライドで「転倒を予防していきいきライフ」を発表、6人の看護学生の皆さんがハキハキ、明るく、ホスピタリーマインドを持って地域の皆様に対応されました。4年間、全力で育成された先生方のご努力がまさに目に見える瞬間でした。今後のご活躍を期待します。



ひなたぼっこ 保育園

今年度初めての親子での行事、参観日です！親子で七夕の飾りを作り、飾り付けをしました☆寿製菓の白うさぎ一座の紙芝居を見たり、おまんじゅうの目つけ体験もしましたよ(*^_^*)そうめん流し(回し)をしました☆回ってるそうめんを取るのが楽しい子供たち！いつも以上に、たくさん食べました。かき氷も美味しく頂きました。



そうめん流し

照陽の家の日常



子どもたちと、パズル、白うさぎ一座による紙芝居、七夕等行事を共同で行っています。笑顔が溢れる照陽の家です。



暑い日が続いていますが照陽では利用者さんに合わせたリハビリを行っています。今回は利用者さんの頑張っている姿を写真付きでご紹介いたします。リハビリ効果だけを期待するのではなく、その方にとって楽しい時間を過ごして頂くようこれからも努力していきます。

訪問看護ステーション ハートケア



高齢者の脱水に注意。脱水のサインについて。

（軽度）皮膚の乾燥。唇がカサカサしていたり、口の中が乾燥していたりする場合は、脱水症状を疑う必要があります。手の甲の皮膚をつまんだ後にすぐ戻らない場合や、爪を押してから色がすぐに戻らないときも、乾燥しているサインです。脱水のサインは行動にも現れます。ボーッとしたり「傾眠傾向」といわれる、うとうとしている状態が頻繁に見られたりするようであれば脱水症の可能性があり。そのほか、眩暈やふらつきなどの症状が出たり、手足の末端が冷たくなったりするときも、血流が悪くなっている証拠なので注意深く観察して下さい。（中度）頭痛や吐き気の訴えるようになります。また、体の水分量が不足し、汗や排尿の量が減るめ、トイレの回数をチェックしましょう。嘔吐や下痢など、明らかな体調異常が見られたりすることもあります。（重度）症状がさらに進むと、話しかけても反応がなくなり、意識が朦朧とした状態になる場合があります。ひどい時は、意識を失ったり、体の痙攣が起こったりします。＊脱水の予防として食事以外に約1～1.5リットルの水分摂取が目安です。

第8回 照陽まつり開催

開催日時 9月15日(土)

10:00～13:00

TEL: 21-8151



地域交流バザー同時開催

バザー商品の提供のお願いです。

昨年も照陽の家バザーにご協力を頂き有難うございました。本年度も皆様から商品の提供を頂ければと思います。ご自宅にある頂きもの（出来るだけ新品）で使わない物や誰かの役に立ちそうな物があればあらかじめご連絡をお願いします。職員が受け取りに伺います。またご都合がよろしければ照陽の家まで持参して

今月の言葉

大切なのは 勇気を持つこと！
恐れないこと 喜ぶこと 感謝すること

～葉 祥明～